

# 第15期 貸借対照表・損益計算書

平成 16 年 6 月 24 日

東京都千代田区九段北一丁目 13 番 5 号

株式会社 テリロジー

代表取締役社長 津吹憲男

## 貸借対照表

(平成 16 年 3 月 31 日現在)

(単位：千円)

(資産の部)		(負債の部)	
科目	金額	科目	金額
<b>流動資産</b>	3,309,875	<b>流動負債</b>	2,735,406
現金及び預金	497,551	買掛金	2,040,999
受取手形	30,477	短期借入金	186,480
売掛金	2,584,575	1年以内返済予定長期借入金	119,100
商品	49,061	未払金	42,723
仕掛品	4,896	未払費用	12,544
前渡金	99,351	未払法人税等	90,564
前払費用	16,749	未払消費税等	10,064
繰延税金資産	29,684	前受金	183,458
その他流動資産	1,451	預り金	462
貸倒引当金	△3,924	賞与引当金	48,258
		その他流動負債	750
<b>固定資産</b>	237,257	<b>固定負債</b>	156,792
(有形固定資産)	2,157	社債	5,000
車両運搬具	83	長期借入金	151,792
工具器具備品	2,074		
(無形固定資産)	19,031	<b>負債合計</b>	2,892,198
ソフトウェア	17,749		
電話加入権	1,282	<b>(資本の部)</b>	
(投資その他の資産)	216,069	<b>資本金</b>	174,000
投資有価証券	79,242	<b>資本剰余金</b>	91,500
長期前払費用	698	資本準備金	91,500
繰延税金資産	30,682	<b>利益剰余金</b>	385,741
長期性預金	11,000	利益準備金	10,000
敷金及び保証金	35,565	任意積立金	55,000
会員権	35,589	別途積立金	55,000
保険積立金	23,290	当期未処分利益	320,741
<b>繰延資産</b>	14	<b>株式等評価差額金</b>	3,708
社債発行差金	14	<b>資本合計</b>	654,949
<b>資産合計</b>	3,547,147	<b>資本・負債合計</b>	3,547,147

注)記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

# 損 益 計 算 書

〔 自 平成 15 年 4 月 1 日  
至 平成 16 年 3 月 31 日 〕

(単位:千円)

科 目		金 額	
経 常 損 益 の 部	営業 損益 の 部	<b>営業収益</b> 売上高 <b>営業費用</b> 売上原価 販売費及び一般管理費	 5,948,776  4,868,569 743,612 5,612,181
		営業利益	336,594
	営業 外 損 益 の 部	<b>営業外収益</b> 受取利息及び配当金 為替差益 その他営業外収益 <b>営業外費用</b> 支払利息 その他営業外費用	 468 31,391 1,152 33,012  9,338 495 9,834
		経常利益	359,773
特 別 損 益 の 部	<b>特別損失</b> 会員権評価損	 4,700 4,700	
税引前当期純利益			355,073
法人税、住民税及び事業税 法人税等調整額		165,093 △7,033	 158,060
当期純利益			197,013
前期繰越利益			123,727
当期未処分利益			320,741

注)記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

## 1. 重要な会計方針

### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券

時価のあるもの……………決算日の市場価格等に基づく時価法

(評価差額は全部資本直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)

時価のないもの……………移動平均法による原価法

### (2) たな卸資産の評価基準及び評価方法

商品……………移動平均法による原価法

仕掛品……………個別法による原価法

### (3) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産……………定率法

無形固定資産……………定額法

市場販売目的のソフトウェアについては、販売可能な有効期間（3年以内）に基づく定額法、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法を採用しております。

長期前払費用……………定額法

### (4) 繰延資産の処理方法

新株発行費……………支出時に全額費用処理しております。

社債発行差金……………社債の償還期間にわたり均等償却しております。

### (5) 引当金の計上基準

貸倒引当金……………債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

賞与引当金……………従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。

- (6) リース取引の処理方法  
リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。
- (7) 消費税等の会計処理  
消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。
- (8) 当期から「商法施行規則の一部を改正する省令」（平成15年9月22日法務省令第68号）による改正後の商法施行規則に基づいて計算書類等を作成しております。

## 2. 貸借対照表の注記

- (1) 有形固定資産の減価償却累計額 8,059千円
- (2) 貸借対照表に計上した固定資産のほか、保守部材、電子計算機及び事務用機器の一部についてはリース契約により使用しております。
- (3) 第1回新株引受権付無担保社債の新株引受権
- |            |                          |
|------------|--------------------------|
| 発行すべき株式の内容 | 普通株式                     |
| 新株引受権の残高   | 150,000千円                |
| 発行価額（行使価額） | 16,666.60円               |
| 新株引受権の行使期間 | 平成14年3月23日から平成19年3月21日まで |
- (4) 発行済株式数 普通株式 6,780株
- (5) 商法施行規則第124条第3号に規定する資産に時価を付したことにより増加した純資産額は3,708千円であります。

## 3. 損益計算書の注記

- 1株当たり当期純利益 26,905円81銭  
(期中平均発行済株式総数に基づき算出しております。)